

「今、おなかをすかせている子どもたちがいます」(長期休校が続く中)

特に栄養のバランスの取れた食事が大事です。でも、経済的な理由により日々の食事に困っている家庭もあり、そこで暮らす子どもたちは、栄養うんぬんよりも、「まずは、おなか一杯食べたい！」という状況です。私たちにできることは……？

市民の方からの心配の声が

市内女性 子ども食堂もコロナの影響で、閉めていきますよね。子どもたちの食材は、足りているのでしょうか？

小室 子ども食堂は、やはり3密の関係で、



どうしても閉めざるを得ない状況です。感染予防が優先ですので。

市内女性 それはわかってはいるのですが、今の時点では、致し方ないと。でも食事に事欠く家庭があると知人から聞いて、食事がとれているのか心配です。

小室 これだけ長期の休校が続いているので、そうですね。夏休み明けに、痩せて登校してくるといふケースが野田市内の学校でも見られるといえます。早速調べてみます。

野田市のフードバンクの窓口となっている市役所内にあるパーソナルサポートセンターに聞きました。

小室 現在、フードバンクの寄付の状況はどうなっていますか？

担当者 新型コロナウイルスの関係で、特に寄付が減っています。また、この活動はボランティアですので、配達等の人員も減らさざるを得ず、なかなか回っていません。

小室 申し込みは増えていますか？

担当者 増えていきます。しかし現状は一日に一軒しか対応できない状況です。



フードバンクとは「食料銀行」を意味する社会福祉活動です。まだ食べられるのに、さまざまな理由で処分されてしまう食品を、食べ物に困っている施設や人に届ける活動のことを言います。

野田市は、「フードバンクちば」に集まった食品を送ってもらい、希望される方に提供しています。

しかし、食品そのものの寄付が減っています。もし食品があり、下記の条件に合えば、野田市(市役所内)のパーソナルサポートセンターに直接お問い合わせいただき、お持ち込みいただくことができます。

プライバシーの関係で、お困りの方に直接つながりにくい現状はあるものの、「食品が欲しい」とのSOSを発信されている方には、お届けできます。ご協力をよろしくお願い致します。

【寄付を受けられる例】

ご注意いただきたい点	ご寄付していただきたい食品
<ul style="list-style-type: none"> 賞味期限が明記され、かつ1ヶ月以上あるもの 常温で保存が可能なもの 未開封であるもの 破損で中身が出ていない物 <p>※「フードバンクちば」のHPより抜粋しました。詳細については野田市役所内、野田市パーソナルサポートセンターに直接お問い合わせください。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 保存食品(缶詰、瓶詰等) インスタント食品 レトルト食品 乾物(のり、豆など) 穀類(麺類、小麦など) 飲料 ギフトパック(お歳暮、お中元等) 調味料各種、食用油 お米(前年度米より新しいもの)

お知らせ

*市民相談は、毎月第一木曜日に開催しています。予め、ご連絡いただきますようお願いいたします。(712316981)

*虹いろカフェは、当面の間、お休みします。